リミットモードを利用する

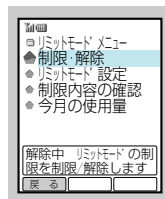
電話機能やメール機能、ウェブ機能を制限する状態に切り替えることができます。また、使用量を制限したり、使用できる時間帯を設定したりできます。

● この機能をご利用になるには、あらかじめ時計設定（☞2-3ページ）の操作を行ってください。

■リミットモードメニューを表示する

1 Menu ○● の順に押す

2 ✥ で「リミットモード」を選択し、● を押す

▶リミットモードメニューが表示されます。

リミットモードメニュー

■リミットモード用パスワードを設定する

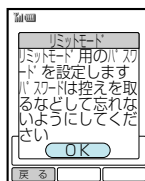
リミットモード用パスワードと、パスワードを忘れたときに思い出すためのヒントを設定します。

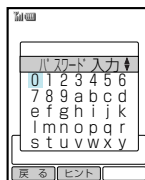
リミットモード用パスワードは、リミットモード設定（☞11-44ページ）およびリミットモードに切り替えるとき／解除するとき（☞11-51ページ）に必要となります。

例 リミットモード用パスワードを「h150815」、ヒントを「**ポチの誕生日**」に設定する場合

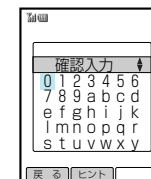
1 リミットモードメニュー（☞上記）より、◎ で「リミットモード設定」を選択し、● を押す

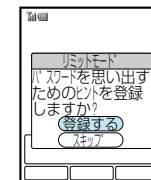
▶確認画面が表示されます。

● 「制限・解除」を選択しても同様の操作が行えます。

2 ● を押す

▶リミットモード用パスワード入力画面が表示されます。

3 リミットモード用パスワードを入力する

● 0～9までの数字とa～zまでの英字、記号（. @ - _ / :）の組み合わせで、最大8文字まで設定できます。✥ で数字または英字を選択し、● を押します。✥ ● を繰り返して、すべて入力したあと操作*4*を行います。

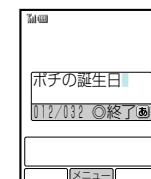
4 ⎘（確定）を押し、● を押す

5 もう一度パスワードを入力し、⎘（確定）を押す

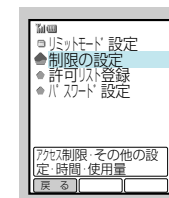
● 操作*3*で入力したパスワードと同じパスワードを、もう一度入力してください。

6 ◎ で「登録する」を選択し、● を押す

● ヒントの設定を省略する場合は、◎ で「**スキップ**」を選択し、● を押してください。

7 ヒントを入力する

● 文字の入力方法については3章を参照してください。

● 登録可能文字数は、最大で半角32文字、全角16文字です。

8 ● を2回押す

▶リミットモード用パスワードとヒントが設定され、リミットモード設定画面が表示されます。

リミットモード設定画面

重要

● 「**リミットモード用パスワード**」は、お忘れにならないようご注意ください。

● 事故の原因となりますので、「**リミットモード用パスワード**」は他人に知られないようご注意ください。

補足

リミットモード用パスワードを変更する場合は…

リミットモード設定画面で、◎ で「**パスワード設定**」を選択し、● を押します。続けて ● を押し、新しいパスワードを入力します。

■リミットモード設定について

制限したい機能や許可したい機能を個別に設定することができます。

アクセス制限を設定する

以下の項目を設定することができます。
お買い上げ時は、電話発信／電話着信／メール機能：「**制限なし**」、ウェブ機能：「**ウェブ禁止**」に設定されています。

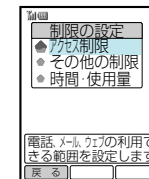
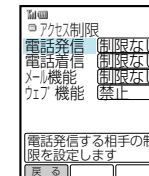
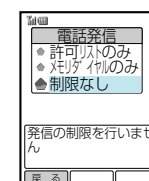
項目		内容
電話発信（※1）	**許可リストのみ**	許可リスト（☞11-50ページ）に登録した相手以外へ電話をかけられないようにします。
	メモリダイヤルのみ	メモリダイヤルに登録した相手以外へ電話をかけられないようにします。
	制限なし（※2）	すべての相手へ電話をかけられるようにします。
電話着信	**許可リストのみ**（※3）	許可リスト（☞11-50ページ）に登録した相手以外からの電話を受けられないようにします。
	メモリダイヤルのみ（※3）	メモリダイヤルに登録した相手以外からの電話を受けられないようにします。
	制限なし（※2）	すべての相手からの電話を受けられるようにします。
メール機能	**メール禁止**	すべてのメール機能を利用できないようにします。
	許可リストのみ	許可リストに登録した相手以外へメールを送信したり、メールの続きを受信できないようにします。
	メモリダイヤルのみ	メモリダイヤルに登録した相手以外へメールを送信したり、メールの続きを受信できないようにします。
	制限なし（※2）	すべてのメール機能を利用できるようにします。
ウェブ機能	**ウェブ禁止**	すべてのウェブ機能を利用できないようにします。
	許可リストのみ	許可リストに登録したサイト以外へ接続できないようにします。
	制限なし（※2）	すべてのウェブ機能を利用できるようにします。

※1　電話発信の制限中でも、以下の番号へは電話をかけることができます。
・110番（警察）、119番（消防：制限地域に指定されている地域を除く）、118番（海上保安本部）
・113番（故障受付）、157番（総合案内）、1416番（留守番電話センター）

※2　「制限なし」に設定した場合でも、「その他の制限」の設定が優先されます。また、以下の機能を設定している場合は以下の機能の設定が最優先されます。
・F23「禁止設定」（☞6-4ページ）
・F26「非通知拒否」（☞6-8ページ）
・F9✱「禁止設定」（☞Vodafone live!編）
・「迷惑リスト」（☞6-6ページ）

※3　許可されていない相手から着信があった場合、相手には話中音（プープー…）を返します。

例　電話発信を「**メモリダイヤルのみ**」に設定する場合

1 **リミットモード設定画面（☞11-43ページ）より、で「制限の設定」を選択し、を押す**

2 **で「アクセス制限」を選択し、を押す**

3 **で「電話発信」を選択し、を押す**

4 **で「メモリダイヤルのみ」を選択し、を押す**

▶アクセス制限（電話発信）が設定されます。

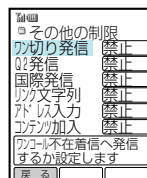
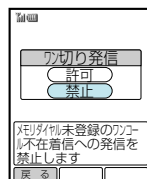
その他の制限を設定する

以下の項目を、「**許可**」か「**禁止**」に設定することができます。
お買い上げ時はすべて「**禁止**」に設定されています。

項 目	内 容
ワン切り発信	メモリダイヤルに登録していない電話番号で、呼び出し時間が3秒未満の着信履歴から電話をかけられないようにします。
Q2発信	「0990」から始まる電話番号(ダイヤルQ2など)へ電話をかけられないようにします。
国際発信	国際ショートコード(☞11-30ページ)を利用した国際電話をかけられないようにします。
リンク文字列	ロングメールやスカイメールの本文に含まれる電話番号、Eメールアドレス、URLからの操作(☞Vodafone live!編)をできないようにします。
アドレス入力	インターネットアクセス、ブックマークの新規登録(☞Vodafone live!編)でURLを入力できないようにします。
コンテンツ加入	ホームページ上で暗証番号を入力できないようにします。入力するためには、リミットモード用パスワードの入力が必要です。

例 ワン切り発信を「**許可**」に設定する場合

1 **リミットモード設定画面(☞11-43ページ)より、◎で「制限の設定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「その他の制限」を選択し、●を押す**

3 **◎で「ワン切り発信」を選択し、●を押す**

4 **◎で「許可」を選択し、●を押す**

▶その他の制限(ワン切り発信)が設定されます。

時間帯を限定してアクセス制限を設定する

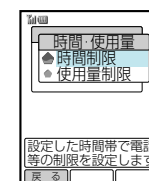
使用を制限したい時間帯を設定してから、以下の項目を設定することができます。
お買い上げ時はすべて「**制限あり**」に設定されています。

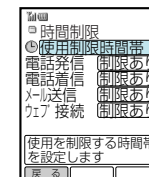
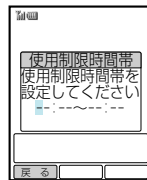
項 目		内 容
電話発信	**制限あり**	使用制限時間帯は、許可リスト(☞11-50ページ)に登録した相手以外へ電話をかけられないようにします。
	制限なし	使用制限時間帯でも,すべての相手へ電話をかけられるようにします。
電話着信	**制限あり**	使用制限時間帯は、許可リストに登録した相手以外からの電話を受けられないようにします。
	制限なし	使用制限時間帯でも、すべての相手からの電話を受けられるようにします。
メール送信	**制限あり**	使用制限時間帯は、許可リストに登録した相手以外へメールを送信できないようにします。
	制限なし	使用制限時間帯でも、すべてのメール機能を利用できるようにします。
ウェブ接続	**制限あり**	使用制限時間帯は、すべてのウェブ機能を利用できないようにします。
	制限なし	使用制限時間帯でも、すべてのウェブ機能を利用できるようにします。

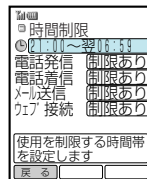
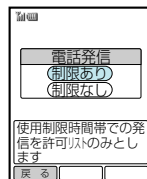
・「制限あり」に設定した場合、使用制限時間帯以外の時間帯は「アクセス制限」(☞11-44ページ)の設定に従います。
・「制限なし」に設定した場合でも、「アクセス制限」の設定が優先されます。

例 「21:00~6:59」の時間帯に電話の発信を制限する場合

1 **リミットモード設定画面(☞11-43ページ)より、◎で「制限の設定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「時間・使用量」を選択し、●を押す**

3 **◎で「時間制限」を選択し、●を押す**

つづく▶

4 ◎で「使用制限時間帯」を選択し、●を押す

5 時刻を入力し、●を押す

▶使用制限時間帯が設定されます。
- 時刻は、2桁(24時間制)で入力してください。
- 7時0分0秒から制限を解除する場合は、「06:59」を入力してください。
- 開始時刻と終了時刻を同時刻に設定した場合、終日制限されます。

6 ◎で「電話発信」を選択し、●を押す

7 ◎で「制限あり」を選択し、●を押す

▶時間制限(電話発信)が設定されます。

使用量制限を設定する

以下の項目を設定することができます。
お買い上げ時はすべて「**制限なし**」に設定されています。

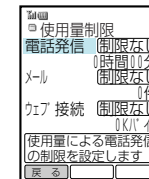
項目		内容
電話発信	制限あり	通話時間が指定した時間を超えた場合は、許可リストに登録した相手以外へ電話をかけられないようにします。(※1)
	制限なし	すべての相手へ電話をかけられるようにします。
メール	送受信を制限	メールの送信件数と続きを受信した件数が制限件数を超えた場合は、許可リストに登録した相手以外へメールを送信したり、メールの続きを受信できないようにします。
	送信のみ制限	メールの送信件数が制限件数を超えた場合は、許可リストに登録した相手以外へメールを送信できないようにします。
	制限なし	すべてのメール機能を利用できるようにします。
ウェブ接続	制限あり	ウェブ接続時の受信情報量が制限容量を超えた場合は、すべてのウェブ機能を利用できないようにします。(※2)
	制限なし	すべてのウェブ機能を利用できるようにします。

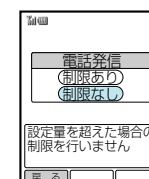
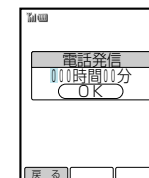
・「制限あり」に設定した場合、制限使用量を超えるまでは「アクセス制限」(☞11-44ページ)や「時間制限」(☞11-47ページ)の設定に従います。
・「制限なし」に設定した場合でも、「アクセス制限」や「時間制限」の設定が優先されます。

※1 通話中に指定した制限時間を超えた場合は、その通話に限り継続して利用できます。
※2 ウェブ受信中に指定した制限容量を超えた場合は、その受信データに限り継続して受信できます。

例 電話発信の使用量を制限する場合

1 リミットモード設定画面(☞11-43ページ)より、◎で「制限の設定」を選択し、●を押す

2 ◎で「時間・使用量」を選択し、●を押す

3 ◎で「使用量制限」を選択し、●を押す

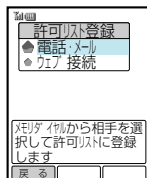
4 ◎で「電話発信」を選択し、●を押す

5 ◎で「制限あり」を選択し、●を押す

6 時間を入力し、●を押す

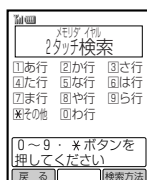
▶使用量制限が設定されます。
- 時間は3桁で入力してください。

■許可リストに登録する

許可リストにメモリダイヤルやURLを登録します。時間制限や使用量制限を設定している場合でも、特定の相手の着信などを許可したいときに便利です。また、ウェブ機能のアクセス制限を設定している場合でも、特定のURLへの接続を許可したいときに便利です。

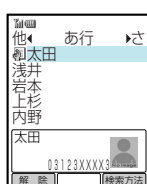
例 太田さんからの電話の着信を許可する場合

1 **リミットモード設定画面（☞11-43ページ）より、◎で「許可リスト登録」を選択し、●を押す**

2 **◎で「電話・メール」を選択し、●を押す**

▶メモリダイヤルの検索画面が表示されます。

3 **メモリダイヤルを検索し、●を押す**

● メモリダイヤルの検索方法については4-20～26ページを参照してください。

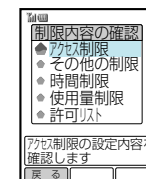
4 **（登録）を押す**

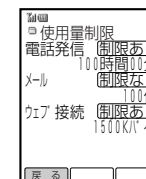
▶許可リストに登録されます。

● メモリダイヤルを検索してからMenu（メニュー）を押し、許可リストに登録することもできます。
● 許可リストへ登録したメモリダイヤルに複数の電話番号が登録されている場合は、すべての電話番号が許可されます。
● **許可リストから解除する場合は…**
操作*4*の画面で○（解除）を押します。

■制限内容を確認する

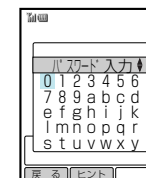
リミットモード設定で設定した内容を確認することができます。

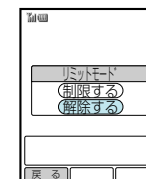
例 使用量制限の設定内容を確認する場合

1 **リミットモードメニュー（☞11-42ページ）より、◎で「制限内容の確認」を選択し、●を押す**

2 **◎で「使用量制限」を選択し、●を押す**

▶設定内容が表示されます。

■リミットモードに切り替える／解除する

リミットモードに設定、またはリミットモードを解除します。以下の操作で「**制限する**」に設定し、制限内容を反映してください。

1 **リミットモードメニュー（☞11-42ページ）より、◎で「制限・解除」を選択し、●を押す**

2 **リミットモード用パスワードを入力し、◈（確定）を押す**

● パスワードを忘れた場合はヒントを表示することができます。ヒントを表示する場合は、Menu（ヒント）を押します。

3 **◎で「制限する」を選択し、●を押す**

▶リミットモードに設定されます。
● リミットモードを解除する場合は、「**解除する**」を選択してください。

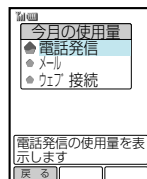
● 「**制限する**」に設定した場合、時計設定（☞2-3ページ）を行うことができません。また、プライベートモード（☞11-53ページ）を起動することができません。
● 「**制限する**」に設定した場合、制限内容によってメモリダイヤルの登録（☞4-2ページ）やブックマークの新規登録（☞Vodafone live!編）ができない場合があります。

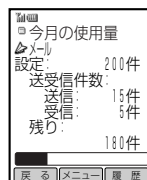
■今月の使用量を確認する

今月の使用量を確認します。通話時間、メールの送受信件数、ウェブ接続時の受信情報量を確認できます。

例 メールの送受信件数を確認する場合

1 リミットモードメニュー（☞11-42ページ）より、◎で「今月の使用量」を選択し、●を押す

（☞11-42ページ）

2 ◎で「メール」を選択し、●を押す

▶確認画面が表示されます。

- 表示される使用量は目安であり、実際の使用量とは異なる場合があります。
- FAX通信／パソコン通信を行った場合は、「**通話時間**」として加算されます。
- 今月の使用量は、毎月1日の午前0:00に自動的にリセットされます。
- **今月の使用量を手動でリセットする場合は…**
  操作*2*の画面で Menu （メニュー）を押して、◎で「**使用量リセット**」を選択し、●を押します。続いてリミットモード用パスワードを入力し、✎（確定）を押します。さらに◎で「**YES**」を選択し、●を押します。
- 操作*2*の画面で ✎（履歴）を押して、表示する月（**今月**／**先月**／**先々月**）を切り替えることができます。